＜様式1＞

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	和らぎの家・兵庫
グループの名称	和らぎの家・兵庫推進協議会
直近採択グループ番号	06-0707-0583

（グループ代表者）

代表者名	那須　義也　代表者印
代表者所属先	株式会社ハウス・デポ関西　太子営業所
代表者所在地	兵庫県揖保郡太子町福地719-1
代表者電話番号	079-276-2992

（グループ事務局）

事務局事業者名	株式会社ハウス・デポ関西
事務局担当者名	那須　義也　印
事務局郵便番号	671-1534
事務局所在地	兵庫県揖保郡太子町福地719－1
事務局電話番号	079-276-2992
事務局FAX	079-276-2324
事務局担当者E-mail	nasu27@housedepot.co.jp

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	和らぎの家・兵庫
２．グループの名称(必須)	和らぎの家・兵庫推進協議会
３．直近採択グループ番号(必須)	06-0707-0583
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	兵庫県・岡山県・京都府・滋賀県・大阪府
５．結成年(必須)	2012　年
６．グループ代表者名(必須)	那須　義也
７．グループ代表者の所属先(必須)	株式会社ハウス・デポ関西　太子営業所
８．グループ代表者所在地(必須)	兵庫県揖保郡太子町福地719-1
９．グループ代表者電話番号(必須)	079-276-2992
１０．グループ事務局事業者名(必須)	株式会社ハウス・デポ関西
１１．グループ事務局担当者名(必須)	那須　義也
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	671-1534
１３．グループ事務局所在地(必須)	兵庫県揖保郡太子町福地719－1
１４．グループ事務局電話番号(必須)	079-276-2992
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	079-276-2324
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	nasu27@housedepot.co.jp

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	9	原木供給業者が海外もあり、認証方法は製材業者以下で行う
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	11	製材業者が海外もあり、認証方法は流通業者以下で行う
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	8	製材・集成材製造・合板製造業者もしくは建材流通を介さず納材される場合もある
Ⅳ．プレカット	6	賃加工等で商品の商流に含まない場合もある
Ⅴ．設計	4	?施工事業者が設計を行う場合など?設計を含まない場合もある
Ⅵ．施工	9	
Ⅶ．木材を扱わない流通	0	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	1	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
Ａ．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	国産材		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　FIPC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外
	兵庫県産材	兵庫県	兵庫県産木材証明制度	1	国内
	岡山県産材	岡山県	おかやまの木で家づくり推進事業	1	国内
	京都府産材	京都府	京都府産木材認証制度	1	国内
	広島県産材	広島県	広島県産材産地証明制度	1	国内

B．平成３０年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		12	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	6	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	3	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		4	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	2	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	1	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		4	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	2	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	1	戸
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		4	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	2	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	1	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		4	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	2	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	1	戸
		性能向上計画認定住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上))の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		4	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	2	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	1	戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限125万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限125万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限140万円)		4	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	2	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限140万円)		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	1	戸

C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	今年度要望する棟数及び面積	5	棟	
			500	㎡	
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積	1	棟	
			100	㎡	

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	優先順位は先着順とするが、未経験工務店を優位とする

E．平成２９年度の執行状況(必須)	長寿命型(長期優良住宅)									
	採択戸数	13	戸	交付申請戸数	7	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	7	戸	
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)									
	採択戸数	4	戸	交付申請戸数	2	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	2	戸	
	高度省エネ型(性能向上計画認定住宅)									
	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸	
	高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)									
	採択戸数	3	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸	
	優良建築物型									
	採択棟数	1	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績(竣工予定含む)棟数	0	戸	
	採択床面積	175	㎡	交付申請床面積	0	㎡	完了実績(竣工予定含む)床面積	0	㎡	

＜様式 2-2・Ｉ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｉ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由
原木供給業者が海外もあり、認証方法は製材業者以下で行う

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ｉ．原木供給						
28	Ｉ － 12	協同組合兵庫木材センター		671-4131	兵庫県宍粟市一宮町安積字丸山217-20	079-072-8811
26	Ｉ － 13	株式会社 八木木材市場		629-0163	京都府南丹市八木町玉ノ井両ヶ谷１番地	0771-42-2225
33	Ｉ － 14	江与味製材 株式会社		709-3415	岡山県久米郡美咲町江与味１１３３番地	0867-27-2014
33	Ｉ － 15	岡山県森林組合連合会		700-0866	岡山県岡山市北区岡南町２丁目５番地１０号	086-222-7671
28	Ｉ － 16	協同組合丹波林産振興センター		669-3305	兵庫県丹波市柏原町下小倉1215	075-573-1215
28	Ｉ － 17	株式会社 木栄		669-3821	兵庫県丹波市青垣町桧倉３２３番地の３	0795-87-5216
28	Ｉ － 18	株式会社山崎木材市場		671-2533	兵庫県宍粟市山崎町須賀沢９９０－１	0790-62-1008
34	Ｉ － 19	ひろしま木材事業協同組合		737-0134	広島県呉市広多賀谷３－１－１	082-371-7141
41	Ｉ － 20	株式会社伊万里木材市場		849-4252	佐賀県伊万里市山代町楠久津１４５番地３０	0955-20-2183
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由
製材業者が海外もあり、認証方法は流通業者以下で行う

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
28	Ⅱ － 12	協同組合兵庫木材センター		671-4131	兵庫県宍粟市一宮町安積字丸山217-20	079-072-8811
28	Ⅱ － 17	株式会社 木栄		669-3821	兵庫県丹波市青垣町桧倉３２３番地の３	0795-87-5216
28	Ⅱ － 21	株式会社 大成		671-2566	兵庫県宍粟市山崎町市場450番地	0790-62-2356
38	Ⅱ － 22	鶴居産業株式会社		791-8044	愛媛県松山市西垣生町1885番地	089-971-5111
33	Ⅱ － 23	院庄林業 株式会社		708-0013	岡山県津山市二宮22番地の1	086-828-2111
28	Ⅱ － 24	株式会社 大野製材所		671-2113	兵庫県姫路市夢前町古知之庄198番地	079-336-1362
28	Ⅱ － 25	株式会社 オーケンホールディングス		669-3404	兵庫県丹波市春日町牛河内325番地の1	0795-74-0052
28	Ⅱ － 26	有限会社丸正木材		671-4144	兵庫県宍粟市一宮町下野田580番地の1	0792-72-0132
34	Ⅱ － 27	中国木材株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷3-1-1	0823-71-7141
34	Ⅱ － 28	東亜林業株式会社		729-0105	広島県福山市南松永町３丁目2番20号	084-933-5150
33	Ⅱ － 29	銘建工業株式会社		717-0013	岡山県真庭市勝山1209	086-744-2695
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由
製材・集成材製造・合板製造業者もしくは建材流通を介さず納材される場合もある

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
28	Ⅲ － 1	株式会社 ハウス・デポ関西		671-1534	兵庫県揖保郡太子町福地719-1	079-276-2992
28	Ⅲ － 24	株式会社 大野製材所		671-2113	兵庫県姫路市夢前町古知之庄198番地	079-336-1362
34	Ⅲ － 27	中国木材株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷3-1-1	0823-71-7141
28	Ⅲ － 30	株式会社 中塚木材商店		672-8057	兵庫県姫路市飾磨区恵美酒260番地	079-234-4500
28	Ⅲ － 31	株式会社 廣橋		671-1561	兵庫県揖保郡太子町鵤1262-1	079-276-0818
13	Ⅲ － 32	ジャパン建材 株式会社		136-8405	東京都江東区新木場一丁目七番二二号	03-5534-3711
12	Ⅲ － 33	株式会社三菱地所住宅加工センター		261-0002	千葉県千葉市美浜区新港228番地の4	043-242-9065
28	Ⅲ － 34	江間忠ウッドベース姫路 株式会社		671-1242	兵庫県姫路市網干区浜田1590番地	079-272-7705
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞　Ⅳ．プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）　＜様式 2-2・Ⅳ＞

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由
賃加工等で商品の商流に含まない場合もある

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ．プレカット						
33	Ⅳ － 23	院庄林業　株式会社		708-0013	岡山県津山市二宮22番地の1	086-828-2111
28	Ⅳ － 31	株式会社　廣橋		671-1561	兵庫県揖保郡太子町鵤1262-1	079-276-0818
28	Ⅳ － 34	江間忠ウッドベース姫路　株式会社		671-1242	兵庫県姫路市網干区浜田1590番地	079-272-7705
27	Ⅳ － 35	株式会社三菱地所住宅加工センター大阪工場		597-0095	大阪府貝塚市港17-4	0724-22-3213
28	Ⅳ － 36	龍野プレカット		679-4116	兵庫県たつの市神岡町沢田1590番地	0791-62-4117
34	Ⅳ － 39	中国木材株式会社　郷原工場		737-0161	広島県呉市郷原町字一ノ松光山626-2	0823-77-2223
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜様式 2-2・Ｖ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由
?施工事業者が設計を行う場合など?設計を含まない場合もある

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
28	Ｖ － 2	船橋建設株式会社		675-0017	兵庫県加古川市野口町良野４０７番地	079-422-4766	○	
28	Ｖ － 7	株式会社林工務店		675-1127	兵庫県加古郡稲美町中一色８１９－７	079-492-3579	○	
13	Ｖ － 32	ジャパン建材 株式会社		136-8405	東京都江東区新木場一丁目七番二二号	03-5534-3711	○	
28	Ｖ － 37	有限会社 吉成設計事務所		675-0111	兵庫県加古川市平岡町二俣757番地の21	079-437-1525	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)

<様式 2-2・Ⅵ-1>

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)							9	○	○
28	Ⅵ - 2	77896	船橋建設株式会社		675-0017	兵庫県加古川市野口町良野407番地	079-422-4766	○	
28	Ⅵ - 3	77547	株式会社 ニール建築工房		675-2443	兵庫県加西市笹倉町444番地の1	079-044-3255	○	
28	Ⅵ - 4	77936	日本建設株式会社		670-0955	兵庫県姫路市安田4丁目47番地	079-288-8300	○	
28	Ⅵ - 5	77988	有限会社フジモトコーポレーション		670-0065	兵庫県姫路市上手野338－2	079-299-5390	○	
28	Ⅵ - 7	77811	株式会社林工務店		675-1127	兵庫県加古郡稲美町中一色819－7	079-492-3579	○	
28	Ⅵ - 8	77524	うえの建築工房		679-2112	兵庫県姫路市山田町北山田596	079-263-2968	○	
28	Ⅵ - 9	77770	株式会社創久住研		675-0116	兵庫県加古川市平岡町一色東1丁目432－1	079-437-7007	○	
28	Ⅵ - 10	77902	太田工務店		674-0092	兵庫県明石市二見町東二見2024-10	078-942-5986	○	
28	Ⅵ - 11	78022	立花開発		675-0027	兵庫県加古川市尾上町今福215-2	079-427-3366	○	
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年(1月～12月)の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27～H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ．施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅･性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
28	Ⅵ － 2	77896	船橋建設株式会社	16 戸	15 戸	1 戸	1 戸	4 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 ㎡	0 ㎡	3以下	4以上	3以下			○
28	Ⅵ － 3	77547	株式会社 ニール建築工房	4 戸	2 戸	1 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 ㎡	0 ㎡	4以上	3以下	3以下			○
28	Ⅵ － 4	77936	日本建設株式会社	8 戸	9 戸	3 戸	4 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 ㎡	0 ㎡	4以上	3以下	3以下			○
28	Ⅵ － 5	77988	有限会社フジモトコーポレーション	5 戸	6 戸	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 ㎡	0 ㎡	4以上	3以下	3以下			○
28	Ⅵ － 7	77811	株式会社林工務店	2 戸	2 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 ㎡	0 ㎡	3以下	3以下	3以下			○
28	Ⅵ － 8	77524	うえの建築工房	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 ㎡	0 ㎡	3以下	3以下	3以下			
28	Ⅵ － 9	77770	株式会社創久住研	24 戸	25 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 ㎡	0 ㎡	3以下	3以下	3以下			○
28	Ⅵ － 10	77902	太田工務店	12 戸	10 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 ㎡	0 ㎡	3以下	3以下	3以下			○
28	Ⅵ － 11	78022	立花開発	8 戸	6 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 ㎡	0 ㎡	3以下	3以下	3以下			○
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

＜様式 2-2・Ⅷ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
13	Ⅷ － 38	株式会社 ハウス・デポ・ジャパン		136-8405	東京都江東区新木場1丁目7番22号	03-5534-3811
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式3－1＞

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称） 和らぎの家・兵庫	（地域型住宅供給対象地域） 兵庫県・岡山県・京都府・滋賀県・大阪府
2．グループの名称・結成年（必須）	（グループの名称） 和らぎの家・兵庫推進協議会	（結成年） 2012　年
3．過去のグリーン化事業採択グループ番号（必須）	06-0707-0583	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	兵庫県・岡山県・京都府の認証木材及び合法木材の使用を主要構造材の60%以上とする。 長寿命型については震災に強い安全性の高い住宅として耐震等級3以上を必須とします。 長寿命型については先の省エネ基準も視野に入れ、断熱性能等級4以上とする。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	地域林業等の保全、快適な住環境の提供、次世代に安心安全な住宅を提供する為、地域材を活用した人にやさしい木の風合いのある住宅の提供を進めることと致します。 耐震等級3以上を必須とし、24mm以上剛床を推奨する。 省エネ等級4だけでなく、省エネ、低炭素化に向けた仕様住宅を推奨する。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	グループ対象地域は歴史的な町並みが多く、古くからの町並みの景観を乱さないように配慮した住宅造りに努める 兵庫県に関しては、今年度も県産木材使用の一定条件を満たした住宅ローンから融資を受ける物件に対し、県産粘土瓦を採用すれば200万の融資限度額を増額出来る制度が継続される為、積極的な提案に努める。しかしながら播州瓦のメーカーは1社しか無く供給は困難な為、淡路瓦のPRもおこなう。又、地域材の用途も多角化し杉、桧材を使用した床・壁・天井・建具も提案して行く。	◎
④ ①～③の背景	兵庫県及び隣接する地域の気候は瀬戸内側は温暖であるが、内陸部は温暖の差が非常に厳しい地域でもある。地域環境としては、都市部は人口減少の影響も少ないが、北部、山間部では過疎化が進んでいる。 グループ地域の木材需要の大半を外国産材でまかなっている現状ではあるが、本グループは「地産地消」への取り組みを推奨するために、兵庫県及び近隣地区県産木材（スギ、ヒノキ等）を使用した住宅を地元地域に提供することを目的とします。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	今年度は「和らぎの家」として複数のグループを立ち上げ、関西近郊での積極的な活動を行い、情報を共有することでより以上のグループ発信が行える。事務局が「和らぎの家」のホームページを利用し、消費者へのマーケティング活動の強化や長期優良住宅及び高度省エネ住宅のPRを行なう。 今後は、構成員を増加し地域活性を強力に図る。また、完成保証の施主様へのPRで消費者への安心を強化していきます。	◎

イ．効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：国産材自給率50%を協議会の共通認識とし地産地消に努め、地元材を積極的に採用することによってCO2排出削減を進める。さらに羽柄材についても積極的に国産材を採用する。	◎
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：断熱材やその他省エネ、耐震の資材購入にはグループ内にて統一したものを使用し安定供給に努める。	◎
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：主要構造材については地域材を60%以上使用する。 地域材については各県府産材の使用を標準仕様とするが、施工構成員の構造によるオプションも考慮する	◎
	②-1 建材・資材調達の共同化	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：建築資材の調達については、安定供給と安価な仕入れを考慮し共同購入は強制していないが、グループ間での資材供給を推奨している。	○
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：適合申請は、特別な理由がない限りJKサポートセンターを活用する。	◎
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：建主に対してグループの取り組みや長期優良住宅・認定低炭素住宅・ゼロエネルギー住宅等の性能を、よりわかりやすく説明を継続致します。そして完成保証がまだ浸透していない為、施主様からの要望が出るような取組みを行う。	○
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある →	内容：事務局が定期的に開催している研修会を外部講師によるセミナーだけでなく、グループ内での成功体験セミナーの開催等を企画して情報共有と向上につとめる。	◎
b	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	■ ある →	内容：各施工業者の標準仕様による設計図書及び見積書の作成を実行し、施主への提示を義務付る。 瑕疵担保責任保険に加入、現場検査にて施工過程の明瞭化に努める。	◎
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある →	内容：建設地の地盤調査を実施し施主への報告を義務つける。住宅瑕疵担保保険に加入し、現場検査を活用する。	◎
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない	■ ある →	内容：省エネ性能の向上を目指して低炭素化住宅を推進すこことで、施工技術だけでなく、コスト面でも、見積書等の作成により建築コストの「見える化」を推進します。	◎
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない	■ ある →	内容：長期優良住宅仕様のリスト等を活用しグループ全体の生産性を向上する。 地域材のサンプルを活用し施主に対して木の優しさのある住宅のPRに努め、そして本グループの住宅ブランドの説明と宣伝等を積極的に推進する。	◎
c	① 週休2日制の導入の取組	■ ない	□ ある →	内容：構成員によっては既に週休二日制を導入しているが、特に施工構成員については、現場の作業もありなかなか難しい。事務局から積極的に呼びかける。	○
	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	■ ない	□ ある →	内容：当グループには、軸組工法と枠組工法の施工構成員がメンバーにいる為、グループ内での交流を図り、建築知識の拡大を目指す。	◎
	③ 社会保険への加入	■ ない	□ ある →	内容：現状では法人でない個人の工務店も構成員となっている為、社会保険の加入は全てではない。今後としては、法人化を進め社会保険の加入に努める。	○
	④ 安全及び健康の確保のための取組	■ ない	□ ある →	内容：施工構成員は、現場作業時の安全対策を個々に行っているが、グループとしての取組みは行っていない。今後は事務局からの発信で安全大会を実施する。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	当グループの施工構成員には枠組み工法で施工する事業者も入る為、地域材（国内国外産）の証明は原木業者・製材・集成材・合板製造業者以降の建材流通業者の念書にて代用する。 グループ独自の完成保証制度（ハートシステム）を義務化による引渡しへの安心と信頼の獲得につとめます。（施主による希望等一部例外を認める）				◎

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）和らぎの家・兵庫	（地域型住宅供給対象地域）兵庫県・岡山県・京都府・滋賀県・大阪府
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）和らぎの家・兵庫推進協議会	（結成年）2012　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0707-0583	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：JKサポートセンターが提案する住宅履歴の図書館を推奨する	◎
		①-2 情報サービス機関の活用	□ ない	■ ある →	内容：JKサポートセンターが中心となり情報提供に努める	◎
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：事務局が窓口となり受付し登録手続きを行う	◎
	②メンテナンス基準の整備	②-1 点検の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：事務局が中心となりグループ全体でメンテナンス体制を構築する。	◎
		②-2 補修の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：事務局が中心となりグループ全体で補修体制を構築する。	◎
		②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：事務局が窓口となり受付しメンテナンス手続きを行う	◎
	③住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：グループ内でメンテナンス実行時現場研修会を開催する。	◎
		③-2 DIY体験会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：地元木材問屋、建材問屋の展示会を積極的に参加しPRを強化する	◎
		③-3 その他の相談会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：地元木材問屋、建材店の展示会を積極的に参加しPRを強化する	◎
	④	維持管理委員会等の設置	■ ない	□ ある →	内容：事務局が「住宅履歴の図書館」についての研修会を実行する	○
	⑤	その他の維持管理の手法	□ ない	■ ある →	内容：定期的な維持管理研修会を事務局から案内し実行する	◎
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある →	内容：グループが推奨するハートシステム（完成保証制度）を施主に提案している	◎
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：完成保証制度の勉強会を実施し、着工から引渡しまでの安心と信頼を確保する。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			グループ共通の維持管理シートに基づく定期的な検査を実行し、維持管理シートを事務局が確認する。 第三者の履歴管理サービスを利用し共通管理をおこない、住宅履歴情報サービスが発行する住宅履歴情報の預かり証の写しを事務局が確認する。			◎

エ．グループの技術力の向上

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある →	内容：長期優良住宅を基本とし資金面も含めた住宅に対する幅広い知識の習得を進める	◎
	②-1	品質管理のための共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：生産業者の研修会を積極的に利用し商品知識の拡大を図る	◎
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない	■ ある →	内容：事務局が窓口となり上記研修会を開催し施工構成員へ案内する	◎
	③-1	需給計画の策定	□ ない	■ ある →	内容：省エネ・認定低炭素・ZEH技術セミナー、住宅ローンセミナー等の開催	◎
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある →	内容：太陽光発電セミナー、長期優良リフォームセミナー、住宅ローンセミナー等の開催	◎
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	□ ない	■ ある →	内容：現場での現場見学会を開催し、グループ全体の勉強会を事務局から発信する。	◎
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数　15		今年度の参加目標人数　10	◎
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数　12		今年度の参加目標人数　10	◎
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある →	内容：省エネ講習会を事務局から案内し、参加を義務づける	◎
c	①	新たな技術等の導入	□ ない	■ ある →	内容：HEMS・太陽光発電、蓄電池等のエネルギー関連機器を積極的に推奨する	◎
	②	新たな技術等の開発	□ ない	■ ある →	内容：グループ内での成功体験セミナーの開催等を企画し情報共有と向上につとめる	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			事務局が定期的な研修会、見学会の開催を企画し実行する 住宅省エネ施工セミナーへの参加を施工以外のグループ構成員が積極的に受講するものとする。			◎

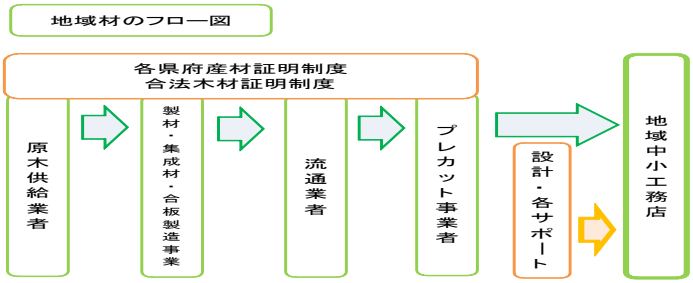
※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－３＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）和らぎの家・兵庫	（地域型住宅供給対象地域）兵庫県・岡山県・京都府・滋賀県・大阪府
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）和らぎの家・兵庫推進協議会	（結成年）2012 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0707-0583	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	当グループの共通ルールは主要構造材に県府産材もしくは合法木材を60%以上確保し使用する 羽柄材にも地域材の採用の枠を広げる。（間柱、野縁等） 土台・柱は地域の桧材を中心に採用する。梁・桁は地域の杉集成材・合法木材を中心に採用する。	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材　土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：□ 使用していない　■ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：□ 使用していない　■ 使用している 板材　壁板、床板等：□ 使用していない　■ 使用している	
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明	当グループは地域型住宅の拡大を図る為、枠組み工法の施工業者も参加している 産地の証明については国内・外国産材（合法木材）を使用する為、その場合流通業者による納品書等で地域材の証明とする。 	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある →　内容：産地と市場との関係を強固なものとした上で、地元の木材問屋と関係を密にしている	◎
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある →　内容：地域材に関しては、事務局が介し価格の適正化を図っている	◎
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：グループ構成員による安定した地域材を供給出来る仕組みとなっている	◎
c	①-1 畳の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：今年度の使用予定枚数（1畳換算）100枚　推奨している	○
	①-2 和瓦の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：今年度の使用予定枚数：　300坪　推奨している	○
	①-3 襖の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：今年度の使用予定枚数（3×6換算）　50枚　推奨している	○
	①-4 障子の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：今年度の使用予定枚数（3×6換算）　50枚　推奨している	○
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：タンスなどに地域材を使用した収納家具を中心に推奨してきた	◎
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：県産粘土瓦使用で兵庫県特別融資金額200万円アップ等を推奨している	◎
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：兵庫地区では歴史的な町並みのある姫路市、たつの市等古くからの町並みの景観を乱さないように配慮した住宅造りに努めます。	◎
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：再生可能エネルギーを活用した次世代型の環境配慮住宅の供給に努める。	◎
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：都市と農村の交流による地域の活性化、優れた地域景観の創造や保全により、地域の個性を活かした美しく豊かな住まいを推進	◎
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：内外装材も積極的に県府産材の杉・桧を使用し和の住宅景観に努め、地産地消についても考慮する	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		地元木材問屋・建材問屋主催の展示会へ積極的に参加し情報収集に努める。	◎

カ．その他

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	地域材に対する地区の拡大も見据える	○
平成28年熊本地震の復興に資する取組	地域材に対する地区の拡大も見据える	○

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（高度省エネ型・優良建築物型のみ）　　＜様式３－４＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称） 和らぎの家・兵庫	（地域型住宅供給対象地域） 兵庫県・岡山県・京都府・滋賀県・大阪府
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称） 和らぎの家・兵庫推進協議会	（結成年） 2012 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0707-0583	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ．グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

和らぎの家・兵庫推進協議会

高度省エネ型住宅の特徴

平成29年度は、他グループでのゼロエネルギー住宅の申請はあったが当グループでの取組が進まなかった。本年度は高度省エネ・優良建築物への取組を積極的に行う

当グループの内地材使用の基本は地産地消をメインに持って行くように勧めて行き、地元材使用時のCO2削減を輸送エネルギーの面からも進めて行く

兵庫県に関しては県産材の指定寸法材を60％以上使用し長期優良住宅の認定を受けた場合に利用出来る「県産木材住宅ローン」を提案する

又、兵庫県独自の県産材利用に対する融資額の増枠や金利優遇制度を積極的に推奨する

認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅・ゼロ・エネルギー住宅の適合証明に関しては基本はJKサポートセンターを窓口とし証明書の代行発行を行う

事務局のホームページにより、当グループのブランドの認知度及び信頼度の向上に繋げ、長期優良住宅・高度省エネ型住宅・木造非住宅の

普及に努めていきたい

当グループの施工構成員の中には枠組み工法で施工される業者等も入る為、合法木材証明制度による原木業者の念書取付が不可能であり、

製材・集成材・合板・流通業者の念書にて対応する

今後の熱源の多様化へ対応出来る様、電力のみならずガスに対する意識も高め高エネルギー効率のハイブリッド使用も検討する

認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の特徴

一次エネルギー消費量を省エネ法、省エネ基準よりも10％以上の削減を確保し法律に適合する

又、保証機関の適合証取得と合わせてBELS認証による省エネ認証性能表示を推奨する

ゼロ・エネルギー住宅の特徴

当グループの施工構成員でも認知度は高まっている為、積極的に取り組む

対象基準は、下記、概要と目標設定とし、平成25年省エネ基準一次エネルギー消費量算定方法に準じた評価方法とする

	４地域	５地域	６地域	７地域
BELS認証評価で目標UA値（ランクアップ）	0，4W/㎡・K	0，4W/㎡・K	0，5W/㎡・K	0，5W/㎡・K0

グループ目標設定

UA値　全ての地域を0．6W/㎡・K　　全体R値100％　　太陽光発電を除くRO値20％　　太陽光発電容量3，75KWとする

優良建築物の特徴

第三者認証ラベルであるBELS認定による省エネ性能表示に努める。 又、建築物省エネ法に必要な設計・施工について下記勉強会の実施する

建築環境総合性能評価システム（CASBEE）についての勉強会

建築物省エネルギー性能表示制度（BELS）についての勉強会

認定低炭素建築物の申請についての勉強会

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。